

2016年2月18日 全6頁

Indicators Update

1月貿易統計

基調的に見れば輸出数量底入れ、貿易収支黒字定着

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2016年1月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲12.9%と4ヶ月連続の減少となった。輸出数量も前年比のマイナス幅が同▲9.1%と拡大したが、季節調整値で見れば底入れ傾向がみられ、必ずしもネガティブに評価すべき結果ではない。輸出品目別にみると、各地域ともに緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は好調である一方、世界的に低稼働率と資源価格の下落が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財は不調という構造的な動きを確認させる内容となっている。
- 貿易収支は▲6,459億円と2ヶ月ぶりの赤字となったが、季節調整値でみた貿易収支は原油関連製品を中心とした輸入価格の低下を背景に改善しており、3ヶ月連続の黒字を記録している。
- 先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも緩やかな回復を続けるだろう。米国では家計部門を中心に底堅い景気拡大が続いており、耐久財等の輸出は増加傾向が続くものとみられる。欧州向け輸出については、原油価格下落やECBによる量的緩和の効果などから持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、中国の預金準備率引き下げや利下げなどによる实体经济の底上げが確認され始めており、消費財などを中心に一段の需要減少は回避される公算が大きい。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2015年									2016年
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
輸出金額	2.4	9.5	7.6	3.1	0.5	▲2.2	▲3.3	▲8.0	▲12.9	
コンセンサス									▲10.9	
DIR予想									▲12.0	
輸入金額	▲8.6	▲2.9	▲3.1	▲3.1	▲11.0	▲13.3	▲10.2	▲18.0	▲18.0	
輸出数量	▲3.8	0.0	▲0.7	▲4.1	▲3.9	▲4.6	▲3.1	▲4.4	▲9.1	
価格	6.4	9.5	8.4	7.5	4.6	2.5	▲0.3	▲3.8	▲4.1	
輸入数量	▲5.3	▲1.4	▲2.9	▲0.7	▲1.9	▲3.8	1.6	▲5.0	▲5.1	
価格	▲3.5	▲1.5	▲0.2	▲2.4	▲9.2	▲9.9	▲11.6	▲13.7	▲13.6	
貿易収支	▲2,206	▲744	▲2,705	▲5,715	▲1,200	1,048	▲3,846	1,403	▲6,459	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

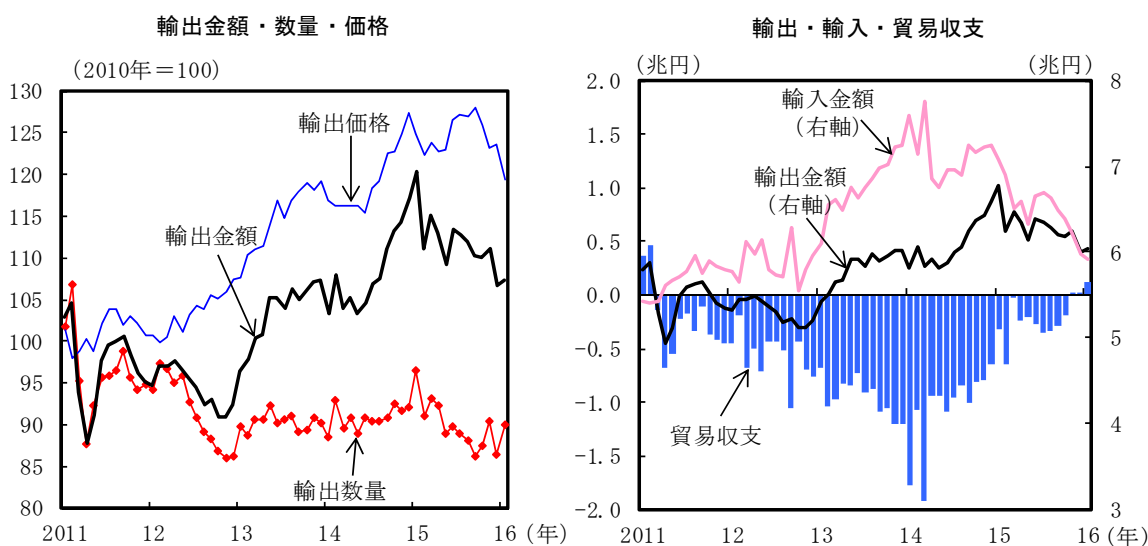
(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

基調的に見れば輸出数量底入れ、貿易収支黒字定着

2016年1月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲12.9%と4ヶ月連続の減少となった。コンセンサス（同▲10.9%）対比でも下振れしている。原油関連製品を中心に輸出価格が低下した（同▲4.1%）ことに加え、輸出数量も前年比のマイナス幅が同▲9.1%と拡大した。しかしこれは中国旧正月のカレンダー効果等を受け一時的に大きく上振れした前年の発射台が高いことに起因するものである。後述するように季節調整値で見れば底入れ傾向がみられ、必ずしもネガティブに評価すべき結果ではない。

輸入金額は同▲18.0%と13ヶ月連続の減少となった。輸入金額を価格要因と数量要因とに分けてみると、輸入価格は原油価格の下落を主因として低下が続いており、前年比▲13.6%となっている。輸入数量は同▲5.1%と、2ヶ月連続の減少となった。季節調整値でみた輸入金額は前月比▲1.1%と6ヶ月連続の減少であった。貿易収支は▲6,459億円と2ヶ月ぶりの赤字となったが、季節調整値でみた貿易収支は原油関連製品を中心とした輸入価格の低下を背景に改善しており、3ヶ月連続の黒字を記録している。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



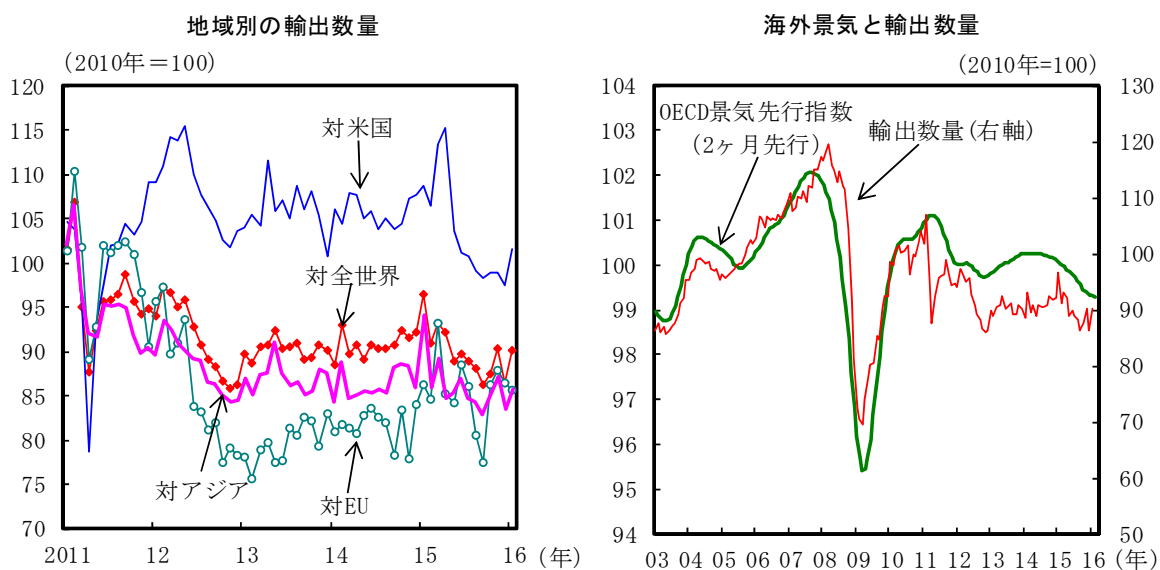
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

世界的な企業関連需要の不調と家計消費関連需要の好調

季節調整値でみた輸出金額は前月比+0.6%となった。輸出数量は同+4.2%と（季節調整値は大和総研による）、2ヶ月ぶりの増加となっている。輸出数量を地域別にみると、米国向け（同+4.2%）、EU向け（同▲1.0%）、アジア向け（同+2.7%）とまちまちである。ただし米国向けは比較的減少率の大きかった前月からの反動増、EU向けは高かった昨年末からの水準調整の色合いが濃く、総じてみれば各地域ともに底入れ感が出始めている。品目別にみると、引き続きEU向け・米国向けの自動車および関連製品が好調である一方、アジア・米国向けの素材・資本財は不調である。世界的に低稼働率と資源価格の下落が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財は冴えず、一方で緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は好調という構造的な動きを確認させる内容である。

先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも緩やかな回復を続けるだろう。米国では家計部門を中心に底堅い景気拡大が続いており、耐久財等の輸出は増加傾向が続くものとみられる。欧州向け輸出については、原油価格下落やECBによる量的緩和の効果などから持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、中国の預金準備率引き下げや利下げなどによる实体经济の底上げが確認され始めており、消費財などを中心に一段の需要減少は回避される公算が大きい。ただし年初からの金融市場の混乱にも象徴されるように、海外需要の回復が本格的かつ継続的に発現するまでには相応の時間を要するものとみられる。とりわけ原油価格下落やドル高が企業部門の重石となっている米国と、過剰設備の調整が必要なアジア向け資本財や素材の輸出不振が当面続く可能性が高い。

図表3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



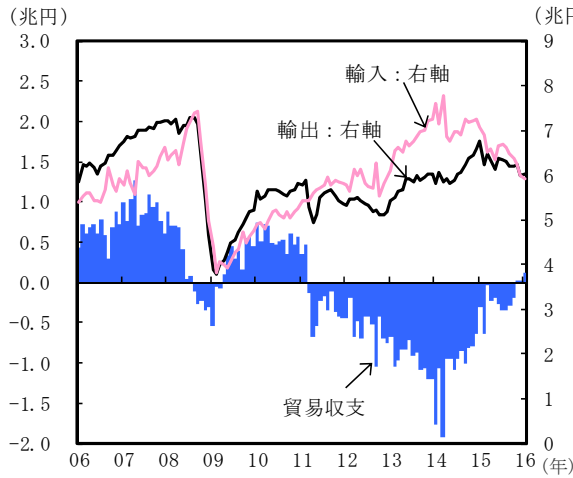
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

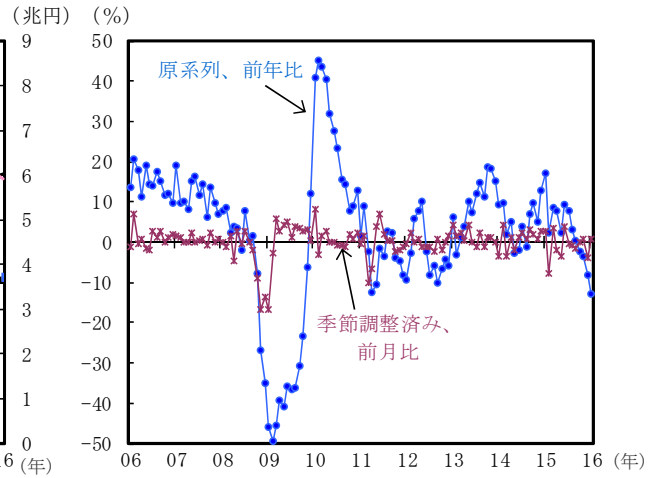
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

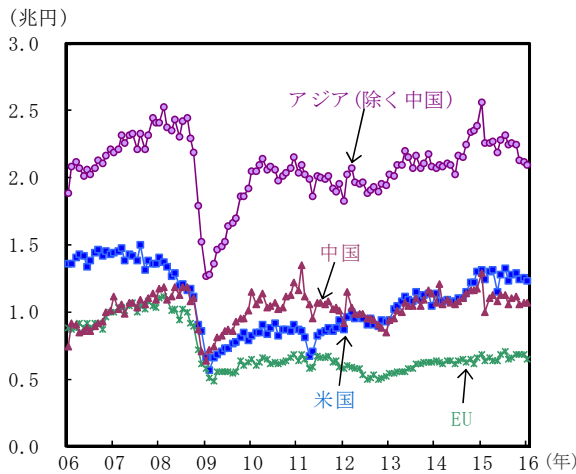


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

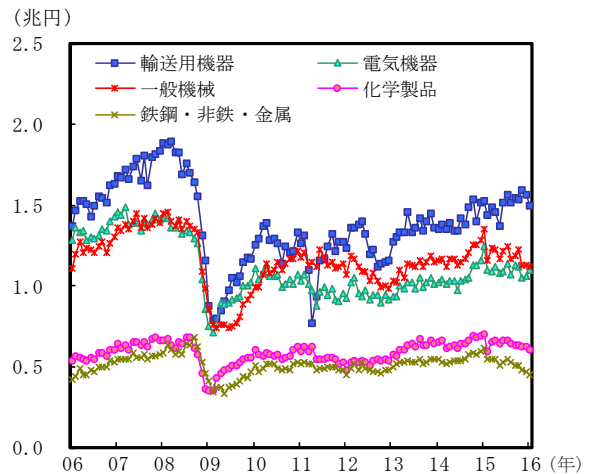


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

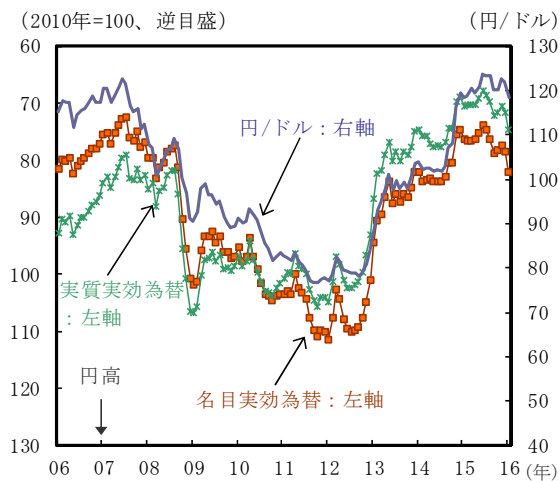


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

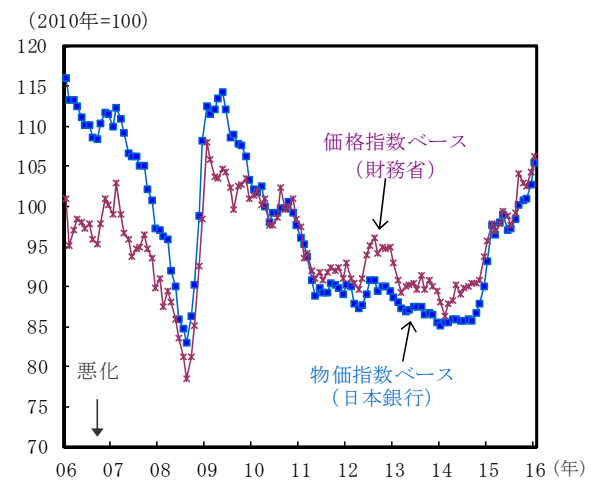


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2015/08	2015/09	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	3.1	0.5	▲2.2	▲3.3	▲8.0	▲12.9	100.0	▲12.9
食料品	18.1	27.4	18.4	14.0	23.4	▲5.5	0.8	▲0.0
原料品	▲5.0	▲9.8	▲5.3	▲17.5	▲19.5	▲22.6	1.3	▲0.3
鉱物性燃料	0.1	▲21.2	▲25.6	▲31.8	▲41.4	▲39.7	1.4	▲0.8
化学製品	0.2	▲4.3	▲7.7	▲7.9	▲8.6	▲13.1	10.9	▲1.4
原料別製品	▲3.1	▲8.2	▲9.2	▲12.4	▲15.6	▲22.0	11.2	▲2.8
鉄鋼	▲8.2	▲17.0	▲17.3	▲18.4	▲26.8	▲31.3	4.3	▲1.7
非鉄金属	1.8	▲6.7	▲12.2	▲17.6	▲20.1	▲23.6	1.8	▲0.5
金属製品	2.9	0.7	0.3	▲4.5	1.6	▲10.5	1.6	▲0.2
一般機械	▲0.5	▲1.9	▲2.2	▲9.8	▲11.6	▲17.0	17.9	▲3.2
電気機器	2.4	6.9	▲0.4	▲6.3	▲7.9	▲11.7	17.4	▲2.0
半導体等電子部品	3.9	8.5	0.8	▲11.1	▲13.6	▲11.2	5.3	▲0.6
I C	4.8	10.5	0.1	▲11.5	▲18.4	▲12.3	3.5	▲0.4
映像記録・再生機器	▲27.6	▲15.6	▲16.9	▲26.8	▲21.5	▲28.9	0.5	▲0.2
音響・映像機器の部分品	7.2	13.2	1.4	2.8	1.4	▲16.4	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	▲2.6	▲3.7	▲8.9	▲9.8	▲11.9	▲19.3	2.3	▲0.5
輸送用機器	9.5	3.7	0.7	13.5	3.6	▲2.2	26.3	▲0.5
自動車	11.1	7.6	10.4	19.0	8.6	▲1.1	16.2	▲0.2
自動車の部分品	▲2.0	▲1.3	▲4.4	▲1.3	▲4.2	▲14.1	4.3	▲0.6
その他	9.0	5.9	4.5	▲1.5	▲10.6	▲14.1	12.7	▲1.8
科学光学機器	▲7.4	▲4.9	▲5.5	▲12.3	▲14.8	▲21.3	3.0	▲0.7

米国向け輸出金額 内訳								
	2015/08	2015/09	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.1	10.4	6.3	2.0	▲3.3	▲5.3	100.0	▲5.3
食料品	4.6	13.5	7.1	1.2	7.5	0.2	0.5	0.0
原料品	26.9	33.6	45.7	▲25.6	▲37.4	▲23.0	0.4	▲0.1
鉱物性燃料	▲39.8	▲9.6	855.3	▲58.8	64.5	▲94.4	0.0	▲0.6
化学製品	19.7	17.6	8.4	11.2	▲1.3	▲1.5	6.1	▲0.1
原料別製品	3.7	▲4.6	0.9	▲12.5	▲15.9	▲17.5	6.3	▲1.3
鉄鋼	▲6.0	▲24.4	▲0.8	▲25.6	▲36.6	▲44.2	1.4	▲1.0
非鉄金属	▲14.1	▲12.8	▲17.2	▲32.4	▲32.7	▲3.9	0.5	▲0.0
金属製品	8.5	11.2	7.0	▲4.4	3.2	1.7	1.7	0.0
一般機械	5.8	▲4.9	▲1.4	▲12.1	▲10.2	▲11.4	21.7	▲2.6
電気機器	7.3	15.5	0.2	▲4.4	0.3	▲10.6	14.1	▲1.6
半導体等電子部品	4.8	20.6	7.7	▲4.7	▲3.6	▲8.6	2.0	▲0.2
I C	▲11.7	6.3	▲6.1	▲8.4	▲15.3	▲12.2	1.0	▲0.1
映像記録・再生機器	▲4.3	15.1	7.6	5.9	▲9.3	▲35.3	0.6	▲0.3
音響・映像機器の部分品	▲8.3	22.3	▲2.4	17.7	▲13.2	15.4	0.2	0.0
電気回路等の機器	0.7	6.6	▲10.1	▲10.8	▲5.5	▲13.3	1.5	▲0.2
輸送用機器	14.5	18.5	9.4	16.6	0.8	4.2	41.2	1.6
自動車	21.4	25.6	16.0	24.9	4.7	10.0	31.0	2.7
自動車の部分品	▲7.2	▲5.4	▲5.4	▲6.1	▲10.7	▲13.5	5.7	▲0.8
その他	20.0	15.1	17.6	1.5	1.6	▲6.8	9.6	▲0.7
科学光学機器	8.5	7.2	17.0	▲1.4	▲2.3	▲3.7	1.9	▲0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2015/08	2015/09	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲0.2	5.1	5.4	9.5	3.1	▲3.6	100.0	▲3.6
食料品	19.1	26.8	45.9	37.5	30.3	19.0	0.3	0.0
原料品	▲0.1	7.7	37.3	5.1	1.6	5.1	1.0	0.0
鉱物性燃料	▲27.7	▲8.7	▲9.7	▲59.3	▲14.8	▲60.4	0.1	▲0.1
化学製品	0.9	2.8	6.5	1.7	▲2.6	4.5	9.6	0.4
原料別製品	▲4.5	15.5	9.3	19.8	11.3	3.5	7.4	0.2
鉄鋼	▲23.5	83.6	63.8	87.4	61.7	51.3	1.7	0.6
非鉄金属	14.3	4.7	▲0.6	10.3	▲0.9	▲37.0	0.7	▲0.4
金属製品	▲11.4	▲1.6	▲5.7	18.2	6.5	4.7	1.4	0.1
一般機械	▲7.5	0.2	▲0.7	▲1.1	▲13.0	▲12.7	22.5	▲3.2
電気機器	▲1.5	▲2.6	0.5	1.1	1.8	▲4.4	17.8	▲0.8
半導体等電子部品	▲3.1	▲5.4	▲7.9	▲10.6	▲0.3	7.8	2.7	0.2
I C	▲12.4	▲9.7	▲9.0	▲16.1	▲13.5	3.6	1.5	0.0
映像記録・再生機器	▲6.1	▲31.2	▲31.0	▲6.4	▲13.9	▲24.4	0.7	▲0.2
音響・映像機器の部分品	▲8.1	▲27.6	17.7	▲21.0	▲7.3	▲32.5	0.4	▲0.2
電気回路等の機器	▲0.1	▲1.4	▲3.3	2.1	0.6	▲8.5	1.7	▲0.2
輸送用機器	7.3	19.4	27.2	35.7	38.0	3.0	28.2	0.8
自動車	▲3.0	10.6	32.3	45.5	51.3	5.2	16.2	0.8
自動車の部分品	36.6	16.4	19.7	25.2	22.5	▲4.2	4.9	▲0.2
その他	7.1	▲2.6	▲11.2	2.4	▲18.1	▲8.1	13.1	▲1.1
科学光学機器	5.5	▲12.1	▲5.6	▲9.4	▲9.7	▲14.9	3.0	▲0.5

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2015/08	2015/09	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	1.1	▲0.9	▲3.6	▲8.7	▲10.3	▲17.8	100.0	▲17.8
食料品	19.0	33.9	21.8	17.7	27.9	▲7.9	1.2	▲0.1
原料品	▲10.3	▲15.6	▲11.8	▲19.1	▲20.8	▲25.0	2.0	▲0.6
鉱物性燃料	▲19.5	▲39.1	▲40.9	▲26.4	▲45.3	▲29.0	2.1	▲0.7
化学製品	▲0.0	▲7.1	▲8.1	▲11.2	▲9.5	▲14.8	15.5	▲2.2
原料別製品	▲4.2	▲11.0	▲10.0	▲15.8	▲15.9	▲23.9	14.6	▲3.8
鉄鋼	▲9.7	▲18.8	▲17.9	▲22.9	▲27.2	▲31.8	6.0	▲2.3
非鉄金属	5.3	▲8.7	▲12.8	▲18.5	▲19.4	▲23.2	3.0	▲0.8
金属製品	▲0.5	▲3.1	▲0.9	▲8.1	1.5	▲15.2	1.7	▲0.3
一般機械	0.4	0.4	▲0.4	▲8.4	▲9.5	▲20.1	17.0	▲3.5
電気機器	2.4	7.2	0.9	▲8.5	▲12.3	▲13.5	22.5	▲2.9
半導体等電子部品	4.4	8.5	0.7	▲11.8	▲15.5	▲12.7	8.8	▲1.1
I C	6.8	11.9	1.0	▲11.6	▲18.9	▲13.1	6.2	▲0.8
映像記録・再生機器	▲49.4	▲24.8	▲23.0	▲45.1	▲31.2	▲26.2	0.6	▲0.2
音響・映像機器の部分品	10.8	14.3	▲0.9	▲6.8	▲9.4	▲22.1	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	▲4.7	▲6.2	▲8.2	▲11.7	▲14.6	▲21.1	3.2	▲0.7
輸送用機器	9.0	8.7	▲2.4	0.8	9.7	▲14.8	9.0	▲1.3
自動車	18.5	7.9	11.0	8.3	8.6	▲10.9	4.0	▲0.4
自動車の部分品	▲8.2	▲3.2	▲3.8	▲2.6	▲1.1	▲15.5	3.3	▲0.5
その他	6.6	5.3	3.3	▲2.7	▲8.7	▲17.3	16.2	▲2.8
科学光学機器	▲10.6	▲5.0	▲8.5	▲13.6	▲16.0	▲26.1	4.0	▲1.2

中国向け輸出金額 内訳								
	2015/08	2015/09	2015/10	2015/11	2015/12	2016/01		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲4.6	▲3.5	▲3.6	▲8.1	▲8.6	▲17.5	100.0	▲17.5
食料品	24.7	81.4	17.8	19.8	41.6	▲7.5	0.4	▲0.0
原料品	▲10.5	▲14.7	▲11.4	▲19.9	▲27.2	▲27.9	2.9	▲0.9
鉱物性燃料	▲46.5	▲76.8	7.3	▲41.6	▲20.8	28.6	0.8	0.2
化学製品	0.9	▲2.9	▲8.4	▲15.2	▲14.3	▲19.2	17.2	▲3.4
原料別製品	▲5.6	▲13.4	▲9.6	▲12.8	▲11.6	▲17.7	13.1	▲2.3
鉄鋼	▲14.8	▲19.7	▲15.3	▲11.1	▲24.3	▲17.9	4.2	▲0.8
非鉄金属	6.6	▲13.4	▲19.7	▲25.2	▲28.2	▲22.7	3.2	▲0.8
金属製品	▲5.3	▲7.7	▲2.8	▲10.9	20.6	▲14.9	1.8	▲0.3
一般機械	▲0.7	▲2.2	▲1.8	▲8.2	▲5.4	▲20.3	17.7	▲3.7
電気機器	▲6.5	8.5	▲1.2	▲7.6	▲12.9	▲13.8	24.7	▲3.2
半導体等電子部品	▲12.6	4.2	▲6.8	▲12.1	▲18.4	▲10.6	8.4	▲0.8
I C	▲10.5	13.0	▲4.5	▲7.1	▲21.1	▲11.6	6.1	▲0.7
映像記録・再生機器	▲76.7	2.4	▲17.2	▲56.4	▲43.0	▲8.2	1.0	▲0.1
音響・映像機器の部分品	16.2	21.8	4.4	▲4.6	4.8	▲6.5	0.9	▲0.1
電気回路等の機器	▲10.4	▲11.8	▲20.2	▲21.8	▲19.5	▲27.6	3.6	▲1.1
輸送用機器	▲13.7	▲12.5	▲7.6	▲4.7	7.7	▲15.9	8.0	▲1.2
自動車	▲5.0	▲5.1	2.1	▲3.2	10.1	▲10.6	3.5	▲0.3
自動車の部分品	▲21.2	▲19.6	▲14.4	▲4.4	6.1	▲20.1	4.2	▲0.9
その他	▲1.1	2.4	3.9	4.4	▲3.0	▲18.0	15.2	▲2.7
科学光学機器	▲9.5	▲2.0	▲3.9	▲9.3	▲14.0	▲24.8	6.9	▲1.9

(出所) 財務省統計より大和総研作成